

# Jess, Wes, Peggy Sue and Sally Sue

Detection Module for  
Chemiluminescence  
DM-001-DM-006



Scan to launch  
video protocol

## はじめよう!

Separation Moduleと一緒に使用すると、これらのDetection Moduleには、タンパク質分離を分子量で行うシンプルウェスタンを用いて、一次抗体でターゲット分子を検出するのに必要なすべての試薬を含んでいます。

## 内容物

### プラスチック容器

INCLUDES	PART NO
Luminol-S (2 mL)	043-311
Peroxide (2 mL)	043-379
Streptavidin-HRP (132 $\mu$ L)	042-414
Antibody Diluent 2 or Milk-Free Antibody Diluent (20 mL)	042-203 or 043-524
以下、いずれかの抗体*:	
Anti-Rabbit Secondary HRP Antibody (2 mL)	DM-001
Anti-Mouse Secondary HRP Antibody (2 mL)	DM-002
Secondary Streptavidin HRP (2 x 1 mL) <sup>1</sup>	DM-004
Anti-Human IgG Secondary HRP Antibody (2 x 1 mL) <sup>2</sup>	DM-005
Anti-Goat Secondary HRP Antibody (2 x 1 mL) <sup>3</sup>	DM-006

\*二次抗体を含まないDetection Moduleは、“No Secondary Detection Module”(PN DM-003)として提供されています。

<sup>1</sup>Secondary Streptavidin HRPを単品で注文する際は、PN 043-459-2をご使用ください。

<sup>2</sup>Anti-Human IgG Secondary HRP antibodyを単品で注文する際は、PN 043-491-2をご使用ください。

<sup>3</sup>Anti-Goat Secondary HRP antibodyを単品で注文する際は、PN 043-522-2をご使用ください。

## 保存条件

受け取り後、直ちに2~8 °Cで保存してください。

## 他に知っておいて欲しいこと

- Separation Moduleに同封されている試薬と消耗品
- 試薬の準備とプレートの準備の仕方を示す製品説明書は、Separation Moduleに同封されていますが、弊社[ウェブサイト](#)にてダウンロードも可能です。

裏面をご覧ください →

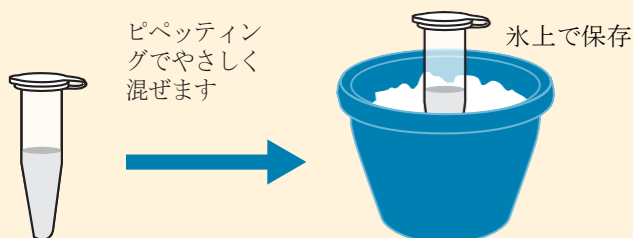
# Detection Moduleの準備

## A 抗体

- 一次抗体: **Antibody Diluent 2**で希釈してください。抗体希釈濃度を最適化するために、弊社トレーニング資料を参照してください。**System Control**をご使用の際は、**25  $\mu$ L**の**System Control Primary Antibody**を**225  $\mu$ L**の希釈済一次抗体に加えてください。
- ヤギ由来の一次抗体をご使用の際は、**Milk-Free Antibody Diluent**で希釈してください。
- HRP標識二次抗体(該当する場合): この**Detection Module**に含まれている二次抗体はそのまま使いになられますが、他の二次抗体をご使用になられる場合は、**FAS**に問い合わせるか、[弊社](#)の抗体データベースをご覧ください。

## B 基質

- Detection module**に含まれている**200  $\mu$ L**の**Luminol-S**と**200  $\mu$ L**の**Peroxide**を微量遠心機用チューブで混合します。



測定に関する取扱いは、**Separation Module**に同封されている製品説明書をご覧ください。